

令和8年度 小学部2年（ II 課程 ） 生活科年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者
5	小学部2年II課程	

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等  
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) ・活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴に関心をもつとともに、身の回りの生活において必要な基本的な習慣や技能を身に付けるようにする。(小1段階) (思判表力) ・自分自身や身の回りの生活のことや、身近な人々、社会及び自然と自分との関わりについて関心を持ち、感じたことを伝えようとする。(小1段階) (学・人) ・自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。(小1段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	60	(知及技) 簡単な身辺処理に関する初歩的な知識や技能を身に付けることができる。(小1段階ア(イ)) (思判表力) 簡単な身辺処理に気付き、教師と一緒に行動することができる。(小1段階ア(ア)) (学・人) 身近な人々、社会及び自然に教師と一緒に働きかけ、意欲や自信をもって学ぼうとしたり、生活を豊かにしたりしようとする。(小1段階目標ウ)	(知・技) 簡単な身辺処理に関する初歩的な知識や技能を身に付けようとしている。 (思・判・表) 簡単な身辺処理に気付き、教師と一緒に行動しようとしている。 (主学) 身近な人々、社会及び自然に教師と一緒に働きかけ、意欲や自信をもって学ぼうとしたり、生活を豊かにしたりしようとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する	基本的生活習慣(4月、5月)	・【食事】：食事の流れや基本的な行動の方法に気付く。 ・食事前の手洗いや配膳、食事の後片付けをする。 ・【用便】：尿意や便意を伝えようとしていたり、用便の手順に沿って用を足す、用便後は手をあらう。 ・【清潔】：洗面や歯磨きをする、タオルで拭く。 ・【身の回りの整理】：持ち物の整理、自分の衣服や靴など自分の使った物の整理や、決められた場所に置く。
		(知及技) 身の回りの遊びや遊び方について関心をもつことができる。(小1段階工(イ)) (思判表力) 身の回りの遊びに気付き、教師や友達と同じ場所で遊ぼうとすることができる。(小1段階工(ア)) (学・人) 身近な人々、社会及び自然に教師と一緒に働きかけ、意欲や自信をもって学ぼうとしたり、生活を豊かにしたりしようとする。(小1段階目標ウ)	(知・技) 身の回りの遊びや遊び方について関心をもとうとしている。 (思・判・表) 身の回りの遊びに気付き、教師や友達と同じ場所で遊ぼうとしている。 (主学) 身近な人々、社会及び自然に教師と一緒に働きかけ、意欲や自信をもって学ぼうとしたり、生活を豊かにしたりしようとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する	遊び(6月、7月)	・【いろいろな遊び】：自分の好きな遊びをしたり、教師とごっこ遊びをしたり、遊具を使って遊んだりする。 ・【遊具の後片付け】：自ら又は教師と一緒に遊具を片付ける。 【校外学習】
		(知及技) 簡単な日課について、関心をもつことができる。(小1段階ウ(イ)) (思判表力) 身の回りの簡単な日課に気付き、教師と一緒に日課に沿って行動しようとする。(小1段階ウ(ア)) (学・人) 身近な人々、社会及び自然に教師と一緒に働きかけ、意欲や自信をもって学ぼうとしたり、生活を豊かにしたりしようとする。(小1段階目標ウ)	(知・技) 簡単な日課について、関心をもとうとしている。 (思・判・表) 身の回りの簡単な日課に気付き、教師と一緒に日課に沿って行動しようとしている。 (主学) 身近な人々、社会及び自然に教師と一緒に働きかけ、意欲や自信をもって学ぼうとしたり、生活を豊かにしたりしようとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する	日課・予定(4月、5月)	【日課】：教師の支援を受けながら、簡単な日課に気付き、行動する。
2 学期	70	(知及技) 身の回りの人との関わり方に関心をもつことができる。(小1段階オ(イ)) (思判表力) 教師や身の回りの人に気付き、教師と一緒に簡単な挨拶などをしようとする。(小1段階オ(ア)) (学・人) 身近な人々、社会及び自然に教師と一緒に働きかけ、意欲や自信をもって学ぼうとしたり、生活を豊かにしたりしようとする。(小1段階目標ウ)	(知・技) 身の回りの人との関わり方に関心をもとうとしている。 (思・判・表) 教師や身の回りの人に気付き、教師と一緒に簡単な挨拶などをしようとしている。 (主学) 身近な人々、社会及び自然に教師と一緒に働きかけ、意欲や自信をもって学ぼうとしたり、生活を豊かにしたりしようとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する	人との関わり(9月、10月)	【自分自身と家族】：自分自身や家族のことが分かる。簡単な紹介をする。 【身近な人との関わり】：担任教師や友達などの名前を覚えたり、挨拶をしたりする。 【気持ちを伝える応対】：気持ちを表す言葉を知り、自分なりに表現する。
		(知及技) 集団の中での役割に関心をもつことができる。(小1段階カ(イ)) (思判表力) 身の回りの集団に気付き、教師と一緒に参加しようとする。(小1段階カ(ア)) (学・人) 身近な人々、社会及び自然に教師と一緒に働きかけ、意欲や自信をもって学ぼうとしたり、生活を豊かにしたりしようとする。(小1段階目標ウ)	(知・技) 集団の中での役割に関心をもとうとしている。 (思・判・表) 身の回りの集団に気付き、教師と一緒に参加しようとしている。 (主学) 身近な人々、社会及び自然に教師と一緒に働きかけ、意欲や自信をもって学ぼうとしたり、生活を豊かにしたりしようとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する	役割(11月、12月)	【集団の参加や集団内での役割】：いろいろな行事に参加すること、集団の中で自分の役割を果たす。 【共同での作業と役割分担】：簡単な作業を共同で行うこと、作業において分担された個人の役割を果たす。 【校外学習】

		(知及技) 簡単なきまりについて関心をもつことができる。(小1段階ケ(イ)) (思判表力)身の回りの簡単なきまりに従って教師と一緒に行動しようとする ことができる。(小1段階ケ(ア)) (学・人)身近な人々、社会及び自然に教師と一緒に働きかけ、意欲や自信をもって学ぼうとしたり、生活を豊かにしたりしよう することができる。(小1段階 目標ウ)	(知・技) 簡単なきまりについて関心をも うとしている。 (思・判・表)身の回りの簡単なきまりに従 って教師と一緒に行動しようとしている。 (主学)身近な人々、社会及び自然に教師と 一緒に働きかけ、意欲や自信をもって学ぼう としたり、生活を豊かにしたりしようとし ている。  【評価資料】活動の様子で評価する	きまり(11月、1 2月)	【学校のきまり】:学校生活における きまりを知って守る。 【日常生活のきまり】:日常生活にお ける簡単なきまりを知って守る。きま りを守りながら進んで施設等を利用す る。
3 学 期	45	(知及技) 安全に関わる初歩的な知識や技能 を身に付けることができる。(小1段階イ (イ)) (思判表力)身の回りの安全に気付き、教師 と一緒に安全な生活に取り組もうとす ることができる。(小1段階イ(ア)) (学・人)身近な人々、社会及び自然に教師と 一緒に働きかけ、意欲や自信をもって学ぼう としたり、生活を豊かにしたりしよう することができる。(小1段階 目標ウ)	(知・技) 安全に関わる初歩的な知識や技能 を身に付けようとしている。 (思・判・表)身の回りの安全に気付き、教師 と一緒に安全な生活に取り組もうとして いる。 (主学)身近な人々、社会及び自然に教師と 一緒に働きかけ、意欲や自信をもって学ぼう としたり、生活を豊かにしたりしよう としている。  【評価資料】活動の様子で評価する	安全(1月)	【交通安全】:教師と一緒に信号を確 認したり、道路を横断したりする。 【避難訓練】:教師と一緒に避難した り指示に従ったりする。 【危険防止】:危険な場所について知 る。 【校外学習】
		(知及技) 簡単な手伝いや仕事に関心をもつ ことができる。(小1段階キ(イ)) (思判表力)身の回りの簡単な手伝いや仕事 を教師と一緒にしようとする ことができる。(小1段階キ(ア)) (学・人)身近な人々、社会及び自然に教師と 一緒に働きかけ、意欲や自信をもって学ぼう としたり、生活を豊かにしたりしよう することができる。(小1段階 目標ウ)	(知・技) 簡単な手伝いや仕事に関心をも うとしている。 (思・判・表)身の回りの簡単な手伝いや仕事 を教師と一緒にしようとしている。 (主学)身近な人々、社会及び自然に教師と 一緒に働きかけ、意欲や自信をもって学ぼう としたり、生活を豊かにしたりしよう としている。  【評価資料】活動の様子で評価する	手伝い・仕事(2 月)	【整理整頓】:自分の所持品の整理を する。自他の学習用具等の区別をす る。 【掃除】:自分の出したごみや、身の 回りにあるごみを拾って捨てたり、掃 除道具を使って簡単な掃除をしたりす る。
		(知及技) 身の回りの生命や自然について関 心をもつことができる。(小1段階サ(イ)) (思判表力)身の回りにおける生命や自然に気 付き、それを教師と一緒にみんなに伝えよ うとすることができる。(小1段階サ(ア)) (学・人)身近な人々、社会及び自然に教師と 一緒に働きかけ、意欲や自信をもって学ぼう としたり、生活を豊かにしたりしよう することができる。(小1段階 目標ウ)	(知・技) 身の回りの生命や自然について関 心をもうとしている。 (思・判・表)身の回りにおける生命や自然に気 付き、それを教師と一緒にみんなに伝えよ うとしている。 (主学)身近な人々、社会及び自然に教師と 一緒に働きかけ、意欲や自信をもって学ぼう としたり、生活を豊かにしたりしよう としている。  【評価資料】活動の様子で評価する	生命・自然(3月)	【自然との触れ合い】:身近な自然の 中で遊んだり、校外学習などの際に自 然に親しむ。 【動物の飼育・植物の栽培】:身近に 生息する小動物や草花を探したり様 子を観察したり、触れたりしてそれらに 関心をもつ。 【校外学習】
総時 数	175				

令和 8年度 小学部2年（Ⅱ課程） 国語 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者
8	小学部2年Ⅱ課程	

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等  
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標 (知及技) 日常生活に必要な身近な言葉が分かり使うようになるとともに、いろいろな言葉や我が国の言語文化に触れることができるようにする。(小1段階)  
 (思判表力)言葉をイメージしたり、言葉による関わりを受け止めたりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合い、自分の思いをもつことができるようにする。(小1段階)  
 (学・人)言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。(小1段階)

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	96	(知及技) 身近な人の話し掛けに慣れ、言葉が物事の内容を表していることを感じることができ(小1段階) (1)言葉の特徴や使い方 ア(ア) (思判表力)身近な人からの話し掛けに注目したり、応じて答えたりすることができる。(小1段階) A聞くこと・話すこと イ) (学・人)言葉がもつよさを確認できるとともに言語感覚を養うことができる。(小1段階)目標ウ)	(知・技) 身近な人の話し掛けに慣れ、言葉が物事の内容を表していることを感じようとしている。 (思・判・表)身近な人からの話し掛けに注目したり、応じて答えようとしている。 (主学)言葉がもつよさを確認しようとしているとともに言語感覚を養おうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	○呼びかけてみよう(4月) ・自己紹介 ・おーい ○聞いてみよう、話してみよう ・挨拶(4月～7月) ・一日の日程確認、振り返り、感想発表(4月～7月) ・学校探検(4月) ・1学期の目標(4月) ・1学期の振り返り(頑張ったこと、楽しかったこと)(7月) ・校外学習の事前、事後学習(5月)	・日常生活で使う挨拶、返事を言葉や身振りで表現する。 ・教師の話や読み聞かせを聞き、言葉の響きの良さやリズム等を感じる。 ・教師の話や言葉掛けを聞き、名称や動作にも言葉があることに気づく。 ・友達や教師の声をするほうに興味を持ち、注目したり発声や指差し等で応じて答えようとする。 ・経験したことについて絵や写真を選んだり、言葉で伝えたりする。 ・身近なものや場所の名前を知る。
		(知及技) 言葉のもつ音やリズムに触れたり、言葉が表す事物やイメージに触れたりすることができる。(小1段階) (1)言葉の特徴や使い方 ア(イ) (思判表力)教師の話や読み聞かせに応じ、音声を模倣したり、表情や身振り、簡単な話し言葉などで表現したりすることができる。(小1段階) A聞くこと・話すこと ア) (学・人)言葉がもつよさを確認できるとともに言語感覚を養うことができる。(小1段階)目標ウ)	(知・技) 言葉のもつ音やリズムに触れたり、言葉が表す事物やイメージに触れたりしようとしている。 (思・判・表)教師の話や読み聞かせに応じ、音声を模倣したり、表情や身振り、簡単な話し言葉などで表現したりしようとしている。 (主学)言葉がもつよさを確認しようとしているとともに言語感覚を養おうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	○絵本を楽しもう(4月～6月) ・絵本	・絵本の読み聞かせを行い、食べ物を食べる動作や手を伸ばしたり、注視したり、音声を模倣したりする。 ・絵本や紙芝居を読んでもらったり、写真や絵、映像などを見たりする。 ・絵本や写真の事物の名前を呼んでもらった際に、その対象に指を指す。 ・絵や記号などの表す意味を識別し、自分の思いや要求に合った選択をしたり、意味に従って行動する。 ・展開が簡単な話の絵本などを見聞かし、言葉の音やリズム、動作を楽しみながら模倣する。 ・簡単な絵本の大まかな内容を理解し、教師の質問に対して答えることができる。
		(知及技) いろいろな筆記用具に触れ、書くことを知ることができる。(小1段階) (3)我が国の言語文化 イ(ウ)㉑ (思判表力)身近な人との関わりや出来事について、伝えたいことを思い浮かべたり、選んだりすることができる。(小1段階) B書くこと ア) (学・人)言葉がもつよさを確認できるとともに言語感覚を養うことができる。(小1段階)目標ウ)	(知・技) いろいろな筆記用具に触れ、書くことを知ろうとしている。 (思・判・表)身近な人との関わりや出来事について、伝えたいことを思い浮かべたり、選ぶことができる。 (主学)言葉がもつよさを確認しようとしているとともに言語感覚を養おうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	○いろいろな筆記用具を使ってみよう。 ・学級目標づくり(4月) ・母の日、父の日メッセージ書き(5・6月) ・七夕の短冊(7月)	・身近なクレヨン、チョーク、水性ペン等を使って書くことに気付き、慣れる。 ・始点や終点に注意しながら様々な長さや方向の直線や曲線をなぞる。 ・七夕の短冊に願い事や自分の名前をなぞって書く。
2 学期	112	(知及技) 身近な人の話し掛けに慣れ、言葉が物事の内容を表していることを感じることができ(小1段階) (1)言葉の特徴や使い方 ア(ア) (思判表力)身近な人からの話し掛けに注目したり、応じて答えたりすることができる。(小1段階) A聞くこと・話すこと イ) (学・人)言葉がもつよさを確認できるとともに言語感覚を養うことができる。(小1段階)目標ウ)	(知・技) 身近な人の話し掛けに慣れ、言葉が物事の内容を表していることを感じようとしている。 (思・判・表)身近な人からの話し掛けに注目したり、応じて答えようとしている。 (主学)言葉がもつよさを確認しようとしているとともに言語感覚を養おうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	○聞いてみよう ・挨拶(9月) ・一日の日程確認、振り返り、感想発表(9月) ・校外学習の事前・事後学習(12月) ・2学期の振り返り(頑張ったこと、楽しかったこと)(12月)	・日常生活で使う挨拶、返事を言葉や身振りで表現する。 ・教師の話や読み聞かせを聞き、言葉の響きの良さやリズム等を感じる。 ・教師の話や言葉掛けを聞き、名称や動作にも言葉があることに気づく。 ・友達や教師の声をするほうに興味を持ち、注目したり発声や指差し等で応じて答えようとする。 ・経験したことについて絵や写真を選んで伝える。
		(知及技) 言葉のもつ音やリズムに触れたり、言葉が表す事物やイメージに触れたりすることができる。(小1段階) (1)言葉の特徴や使い方 ア(イ) (思判表力)伝えたいことを思い浮かべ、身振りや音声などで表すことができる。(小1段階) A聞くこと・話すこと ウ) (学・人)言葉がもつよさを確認できるとともに言語感覚を養うことができる。(小1段階)目標ウ)	(知・技) 言葉のもつ音やリズムに触れたり、言葉が表す事物やイメージに触れたりしようとしている。 (思・判・表)伝えたいことを思い浮かべ、身振りや音声などで表そうとしている。 (主学)言葉がもつよさを確認しようとしているとともに言語感覚を養おうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	○真似してみよう ・絵本の読み聞かせ(10月) ・言葉遊び(11月)	・教師や友達と一緒に声を出したり、手を叩いたりする。また、児童に自由な表現をさせて少しずつ言葉で表現していくような関わりをする。
		(知及技) 筆記用具の持ち方や、正しい姿勢で書くことを知ろうとしている。(小1段階) (3)我が国の言語文化 イ(ウ)㉑ (思判表力)文字に興味を持ち、書くことができる。(小1段階) B書くこと イ) (学・人)言葉がもつよさを確認できるとともに言語感覚を養うことができる。(小1段階)目標ウ)	(知・技) 筆記用具の持ち方や、正しい姿勢で書くことを知ろうとしている。 (思・判・表)文字に興味を持ち、書くこととしている。 (主学)言葉がもつよさを確認しようとしているとともに言語感覚を養おうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	○書いてみよう ・敬老の日、勤労感謝の日のメッセージ書き(9・11月) ・自分の名前(ひらがな)(10月) ・年賀状を書こう(12月)	・書いて表現することへの興味・関心を高めながら、書くことに親しみ、進歩への基本動作を身に付ける。書く際の正しい姿勢や正しい筆記用具の持ち方に習熟する。 ・自分の考えや気持ちを伝えるために書く経験をする。
72		(知及技) 身近な人の話し掛けに慣れ、言葉が物事の内容を表していることを感じることができ(小1段階) (1)言葉の特徴や使い方 ア(ア) (思判表力)身近な人からの話し掛けに注目したり、応じて答えたりすることができる。(小1段階) A聞くこと・話すこと イ) (学・人)言葉がもつよさを確認できるとともに言語感覚を養うことができる。(小1段階)目標ウ)	(知・技) 身近な人の話し掛けに慣れ、言葉が物事の内容を表していることを感じようとしている。 (思・判・表)身近な人からの話し掛けに注目したり、応じて答えようとしている。 (主学)言葉がもつよさを確認しようとしているとともに言語感覚を養おうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	○聞いてみよう、(9・10月) ・挨拶 ・一日の日程確認、振り返り、感想発表(9月) ○話してみよう(11・12月) ・校外学習の事前、事後学習 ・一年の振り返り(頑張ったこと、楽しかったこと)	・日常生活で使う挨拶、返事を言葉や身振りで表現する。 ・教師の話や読み聞かせを聞き、言葉の響きの良さやリズム等を感じる。 ・教師の話や言葉掛けを聞き、名称や動作にも言葉があることに気づく。 ・友達や教師の声をするほうに興味を持ち、注目したり発声や指差し等で応じて答えようとする。 ・経験したことについて絵や写真を選んで伝える。 ・身近なものや場所の名前を知る。
		(知及技) 遊びを通して、言葉のもつ楽しさやリズムに触れることができる。(小1段階) (3)我が国の言語文化 イ(イ) (思判表力)身近な人からの話し掛けに注目したり、応じて答えたりすることができる。(小1段階) A聞くこと・話すこと イ) (学・人)言葉がもつよさを確認できるとともに言語感覚を養うことができる。(小1段階)目標ウ)	(知・技) 遊びを通して、言葉のもつ楽しさやリズムに触れようとしている。 (思・判・表)身近な人からの話し掛けに注目したり、応じて答えたりしようとしている。 (主学)言葉がもつよさを確認しようとしているとともに言語感覚を養おうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	○正月遊び(1月) ○カルタ ○節分(2月) ○鬼退治	・呼びかけに対する応答遊び、音まね・声まね遊び(擬声語や擬態語を使った遊び)など、声や言葉を使った遊びや関わりなどを通して、節を付けて歌ったり動作化したりするなどして、言葉の響きやリズムを体感したり、楽しんだりする。

3 学期	<p>(知及技) 読み聞かせに注目し、いろいろな絵本などに興味を持つことができる。(小1段階 (3) 我が国の言語文化 イ(工)) (思判表力) 絵本などを見て、次の場面を楽しみにしたり、登場人物の動きなどを模倣したりすることができる。(小1段階 C読むこと 工)</p> <p>(学・人) 言葉がもつよさを確認できるとともに言語感覚を養うことができる。(小1段階目標ウ)</p>	<p>(知・技) 読み聞かせに注目し、いろいろな絵本などに興味をもとうとしている。(思・判・表) 絵本などを見て、次の場面を楽しみにしたり、登場人物の動きなどを模倣したりしようとしている。</p> <p>(主学) 言葉がもつよさを確認しようとしているとともに言語感覚を養おうとしている。</p> <p>【評価資料】 活動の様子で評価する。</p>	<p>○絵本を楽しもう(2・3月)</p> <p>・絵本</p>	<p>・絵に注目したり絵本に出てくる言葉や擬声語などを声にだしたりする。また、「いろいろな絵本など」には、絵本以外に、紙芝居やペーパースایت、写真やビデオなどの映像教材なども含む。</p> <p>・簡単な絵本の大まかな内容を理解し、教師の質問に対して答えることができる。</p>
	<p>(知及技) いろいろな筆記用具に触れ、書くことを知ることができる。(小1段階 (3) 我が国の言語文化 イ(ウ)②)</p> <p>(思判表力) 身近な人との関わりや出来事について、伝えたいことを思い浮かべたり、選んだりすることができる。(小1段階 B書くこと ア)</p> <p>(学・人) 言葉がもつよさを確認できるとともに言語感覚を養うことができる。(小1段階目標ウ)</p>	<p>(知・技) いろいろな筆記用具に触れ、書くことを知ろうとしている。(思・判・表) 身近な人との関わりや出来事について、伝えたいことを思い浮かべたり、選ぼうとしている。</p> <p>(主学) 言葉がもつよさを確認しようとしているとともに言語感覚を養おうとしている。</p> <p>【評価資料】 活動の様子で評価する。</p>	<p>○書き初めをしよう(1月)</p> <p>・墨遊び</p> <p>○一年間の振り返りをしよう(3月)</p> <p>・頑張ったことや楽しかったことを思い出しながら選んだり、書いたりする。</p>	<p>・書き初めを通して、毛筆に親しむ。</p> <p>・クレヨン、チョーク、筆、はけ、鉛筆、ボールペン、水性・油性ペンなどを用いて線を描いたり絵を描いたりする。</p> <p>・自分なりの書き方で文字を書く。</p> <p>・自分の考えや気持ちを伝えるために書く経験をする。</p>
総 時 数	280			

令和8年度 小学部 2年 ( II 課程 ) 算数年間指導計画

単位数 / 配当時数	児童生徒	担当者
5	小学部 2年 II 課程	

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等  
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などに気付き、理解することができる。(小1段階) (思判表力) 日常生活の中から数量や図形などを捉え、それらの性質に気づき、数学的な表現を用いて表そうとすることができる。(小1段階) (学・人) 数学的活動の楽しさに気付き、興味関心をもち、学んだことを学習や生活に活用しようとしたりすることができる。(小1段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	60	(知及技) ものともとのとを対応させて配ることができる。(小1段階A(ア)) (思判表力) ものともとのを関連付けることに注意を向け、ものの属性に注目し、仲間であることを判断したり、表現したりすることができる。(小1段階A(イ)) (学・人) 数量に気付き、算数の学習に関心をもって取り組むことができる。(小1段階Bウ)	(知・技) ものともとのとを対応させて配ろうとしている。 (思・判・表) ものともとのを関連付けることに注意を向け、ものの属性に注目し、仲間であることを判断したり、表現しようとしている。 (主学) 数量に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとしている。 【評価資料】 児童が提出したプリントやテスト、活動の様子が評価される。	・1つずつ配ってみよう(4月) ・1つずつ合わせてみよう(5月)	・盆やお皿などの具体物を一人ずつに配る。 ・数詞をつけて数えてみる。 ・「〇個」や「〇台」等、数詞を実際に活用して数唱をする。 ・数の大小、量の多少の比較を行う。 ・身近にある具体物を使って数の大小、量の多少を比較する。 ・ものともとのとを対応させて配る。
		(知及技) 具体物に気付いて指を差したり、つかもうとしたり、目で追ったりすることができる。(小1段階A(ア)) (思判表力) 対象物に注意を向け、対象物の存在に注目し、諸感覚を協応させながら捉えることができる。(小1段階A(イ)) (学・人) 数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとすることができる。(小1段階Dウ)	(知・技) 具体物に気付いて指を差し、つかもうとしたり、目で追ったりしている。 (思・判・表) 対象物に注意を向け、対象物の存在に注目し、諸感覚を協応させようとしている。 (主学) 数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとしている。 【評価資料】 児童が提出したプリントやテスト、活動の様子が評価される。	・いろいろな形(6月)	・数を唱える ・具体物を数える ・数字を書く ・身近にある具体物を使って数の大小、量の多少を比較する。 ・いろいろな形を知る。 ・いろいろな形を比べる。 ・いろいろな形を比較する。
		(知及技) 対象物に注目して指を差したり、つかもうとしたり、目で追ったりすることができる。(小1段階A(ア)) (思判表力) 対象物に注意を向け、対象物の存在に気付き、諸感覚を協応させながら具体物を捉えることができる。(小1段階A(イ)) (学・人) 図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとすることができる。(小1段階Cウ)	(知・技) 対象物に注目して指を差したり、つかもうとしたり、目で追ったりしようとする。 (思・判・表) 対象物に注意を向け、対象物の存在に気付き、諸感覚を協応させながら具体物を捉えようとしている。 (主学) 図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとしている。 【評価資料】 児童が提出したプリントやテスト、活動の様子が評価される。	・様々な形の違いに気付こう(7月)	・「ある」か「ない」かの理解、対象物の存在に気付く。 ・対象物を意識して探したり、指を差したりする。 ・丸、三角、四角等の形に触れ、違いに気付くことができる。 ・いろいろな形を知る。 ・いろいろな形を比べる。 ・いろいろな形を比較する。
		(知及技) 目の前のものを、1個、2個たくさんで表すことができる。(小1段階B(ア)) (思判表力) 数詞ともとのの関係に注目し、数のまとまりや数え方に気付き、それらを学習や生活で生かすことができる。(小1段階B(イ)) (学・人) 数量に気付き、算数の学習に関心をもって取り組むことができる。(小1段階Bウ)	(知・技) 目の前のものを、1個、2個たくさんで表そうとしている。 (思・判・表) 数詞ともとのの関係に注目し、数のまとまりや数え方に気付き、それらを学習や生活で生かそうとしている。 (主学) 数量に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとしている。 【評価資料】 児童が提出したプリントやテスト、活動の様子が評価される。	・数えてみよう(1~10)(9月)	・具体物の数を数える。 ・仲間わけをする。 ・具体物を種類によって分類する。 ・数の大小、量の多少の比較を行う。 ・身近にある具体物を使って数の大小、量の多少を比較する。

2 学期	70	(知及技) 形を観点に区別することができる。(小1段階C(ア)) (思判表力) ものの属性に着目し、様々な情報から同質なものを類似したものに気付き、日常生活の中で関心をもつことができる。(小1段階C(イ)) (学・人) 図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとすることができる。(小1段階Cウ)	(知・技) 形を観点に区別しようとしている。 (思・判・表) ものの属性に着目し、様々な情報から同質なものを類似したものに気付き、日常生活の中で関心をもつようとしている。 (主学) 図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとしている。 【評価資料】 児童が提出したプリントやテスト、活動の様子で評価する。	・身の回りにある形(10、11月)	・形を触ってみる。 ・実際に形に触れ、それぞれの特徴を知る。 ・指示された形と同じ形を探して分類してみよう。 ・様々な形を組み合わせたり、並べたりすることで、興味をもって形の学習に取り組む。 ・形を自由に操作する。
		(知及技) ものの有無にきづくことができる。(小1段階B(ア)) (思判表力) 数詞ともとの関係に注目し、数のまとまりや数え方に気付き、それらを学習や生活で生かすことができる。 (小1段階B(イ)) (学・人) 図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとすることができる。(小1段階Cウ)	(知・技) ものの有無にきづくようとしている。 (思・判・表) 数詞ともとの関係に注目し、数のまとまりや数え方に気付き、それらを学習や生活で生かそうとしている。 (主学) 図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとしている。 【評価資料】 児童が提出したプリントやテスト、活動の様子で評価する。	・〇〇を探そう(12月)	・「ある」か「ない」かを理解する。 ・具体物の数が操作によって減ったり増えたりすることを知る。 ・指定された物と同じ物を探す。 ・様々な形の違いに気付く。 ・形の特徴を捉え仲間分けを行う。
3 学期	45	(知及技) 5までの範囲で数唱することができる。(小1段階B(ア)) (思判表力) 数詞ともとの関係に注目し、数のまとまりや数え方に気付き、それらを学習や生活で生かすことができる。(小1段階B(イ)) (学・人) 数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組むことができる。(小1段階Dウ)	(知・技) 5までの範囲で数唱しようとする。 (思・判・表) 数詞ともとの関係に注目し、数のまとまりや数え方に気付き、それらを学習や生活で生かそうとしている。 (主学) 数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとしている。 【評価資料】 児童が提出したプリントやテスト、活動の様子で評価する。	・5までの数(1月)	・具体物を活用し0から5までの数を数唱する。 ・数詞をつけての数唱を行う。 ・算数の時間でも活用できるということに気付く。 ・数詞を生活で生かしてみよう。 ・数量や図形を活用して学習を行う。
		(知及技) 目の前で隠されたものを探したり、身近にあるものや人の名を聞いて指を差したりすることができる。(小1段階A(ア)) (思判表力) 対象物に注意を向け、対象物の存在に注目し、諸感覚を協応させながら捉えることができる。 (小1段階A(イ)) (学・人) 数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとする態度を養うことができる。(小1段階Dウ)	(知・技) 目の前で隠されたものを探したり、身近にあるものや人の名を聞いて指を差したりしようとしている。 (思・判・表) 対象物に注意を向け、対象物の存在に注目し、諸感覚を協応させながら捉えようとしている。 (主学) 数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとしている。 【評価資料】 児童が提出したプリントやテスト、活動の様子で評価する。	・多い少ない、長い短い等の数量(2月)	・対象物を意識して探したり、指を差したりする。 ・具体物を種類によって分類する。 ・身の回りにある様々な形に目を向け、特徴をとらえ分類することができる。 ・1学期2学期に学習したことを活用し、具体物を使って数量に親しむ。
		(知及技) 大きさや長さなどを、基準に対して同じか違うかによって区別することができる。(小1段階D(ア)) (思判表力) 大小や多少等で区別することに関心をもち、量の大きさを表す用語に注目して表現することができる。(第1段階D(イ)) (学・人) 数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組むことができる。(小1段階Dウ)	(知・技) 大きさや長さなどを、基準に対して同じか違うかによって区別しようとする。 (思・判・表) 大小や多少等で区別することに関心をもち、量の大きさを表す用語に注目して表現しようとする。 (主学) 数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとしている。 【評価資料】 児童が提出したプリントやテスト、活動の様子で評価する。	・基準を使って考えよう。(3月)	・ある基準を使って同じか違うのか体験する。 ・量の大きさを区別する。 ・大きい・小さい、多い、少ない、等、大きさの違う同種の具体物を比べる。 ・数量や図形を活用して学習を行う。
総時数	175				

令和8年度 小学部2年（Ⅱ課程） 音楽年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者
1	小学部2年Ⅱ課程	

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等  
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	<p>(知及技)音や音楽に注意を向けて気付くとともに、関心を向け、音楽表現を楽しむために必要な身体表現、器楽、歌唱、音楽づくりにつながる技能を身に付けるようにする。(小1段階)</p> <p>(思判表力)音楽的な表現を楽しむことや、音や音楽に気付きながら関心や興味をもって聴くことができるようにする。(小1段階)</p> <p>(学・人)音や音楽に気付いて、教師と一緒に音楽活動をする楽しさを感じるとともに、音楽経験を生かして生活を楽しいものにしようとする態度を養う。(小1段階)</p>
------	--

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	12	<p>(知及技)表現する音や音楽に気付くことができる。(小1段階Aア(イ))</p> <p>(思判表力)音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりに表そうとすることができる。(小1段階Aア(ア))</p> <p>(学・人)音や音楽に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的に表現の学習活動に取り組むことができる。(小1段階目標ウ)</p>	<p>(知・技)表現する音や音楽に気付いている。</p> <p>(思・判・表)音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりに表している。</p> <p>(主学)音や音楽に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的に表現の学習活動に取り組んでいる。</p> <p>【評価資料】活動の様子で評価する。</p>	<p>【楽しく歌おう・音をならそう】</p> <p>(4月)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>あなたのおなまえは</li> <li>リズム遊び(タンバリン)</li> </ul> <p>(5月)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>あたまかたひざぼん</li> <li>エビカニクス</li> </ul> <p>(6月)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>こぶたぬきつねこ</li> <li>あ・い・う・え・おー!</li> </ul> <p>(7月)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>やっほっほなつやすみ</li> <li>とけいのうた</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>校歌や児童会の歌など、わかりやすい歌詞の一部を覚えて教師と一緒に歌ったり、一人で歌ったりする。</li> <li>動きを模倣し、楽しみながら教師や友達と一緒に歌ったり、踊ったり、体を動かしたりする。</li> </ul>
		<p>(知及技)聴こえてくる音や音楽に気付くことができる。(小1段階Bア(イ))</p> <p>(思判表力)音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりの楽しさを見付けようとする。(小1段階Aア(ア))</p> <p>(学・人)音や音楽に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的に鑑賞の学習活動に取り組むことができる。(小1段階目標ウ)</p>	<p>(知・技)聴こえてくる音や音楽に気付いている。</p> <p>(思・判・表)音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりの楽しさを見付けている。</p> <p>(主学)音や音楽に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的に鑑賞の学習活動に取り組んでいる。</p> <p>【評価資料】活動の様子で評価する。</p>	<p>【聞こう、見よう】</p> <p>(4月)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>おやつたーべよ</li> </ul> <p>(5月)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>こいのぼり</li> </ul> <p>(6月)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>だから今日は雨降り</li> </ul> <p>(7月)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>たなばたさま</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>身体を揺らしたり、手をたたいたりしながら鑑賞する。</li> <li>好きな音楽を聴いたり、パネルシアターを見たり操作したりして楽しむ。</li> </ul>
2 ..	..	<p>(知及技)音や音楽を感じて楽器の音を出す技能を身に付けることができる。(小1段階Aア(ウ)④)</p> <p>(思判表力)音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりに表そうとすることができる。(小1段階Aア(ア))</p> <p>(学・人)音や音楽に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的に表現の学習活動に取り組むことができる。(小1段階目標ウ)</p>	<p>(知・技)音や音楽を感じて楽器の音を出す技能を身に付けている。</p> <p>(思・判・表)音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりに表している。</p> <p>(主学)音や音楽に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的に表現の学習活動に取り組んでいる。</p> <p>【評価資料】活動の様子で評価する。</p>	<p>【楽しく歌おう・音をならそう】</p> <p>(9月)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>とんぼのめがね</li> <li>きらきらぼし</li> </ul> <p>(10月)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>やきいもぐーちーぱー</li> <li>おばけなんてないさ</li> </ul> <p>(11月)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>おもちゃのちゃちゃちゃ</li> <li>どんぐりころころ</li> </ul> <p>(12月)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>あわてんぼうのサンタクロース</li> <li>ハッピークリスマス</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>親しみやすい楽器を使い、簡単なリズム打ち遊びをする。</li> <li>いろいろな楽器を使って簡単なリズム打ち遊びや合奏をする。</li> </ul>

学期	14	(知及技)聴こえてくる音や音楽に気付くことができる。(小1段階Bア(イ)) (思判表力)音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりの楽しさを見付けようとする ことができる。(小1段階Aア(ア)) (学・人)音や音楽に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的に鑑賞の学習活動に取り組むことができる。(小1段階目標ウ)	(知・技)聴こえてくる音や音楽に気付いている。 (思・判・表)音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりの楽しさを見付けている。 (主学)音や音楽に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的に鑑賞の学習活動に取り組んでいる。  【評価資料】活動の様子で評価する。	【聞こう、見よう】 (9月) ・できるかな? (10月) ・すてきなぼうしやさん (11月) ・こんこんクシャン (12月) ・森のクリスマス	・好きな音楽を聴いたり、パネルシアターを見たり操作したりして楽しむ。 ・身体を揺らしたり、手をたたいたりしながら鑑賞する。
3 学期	9	(知及技)表現する音や音楽に気付くことができる。(小1段階Aア(イ)) (思判表力)音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりに表そうとすることができる。(小1段階Aア(ア)) (学・人)音や音楽に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的に表現の学習活動に取り組むことができる。(小1段階目標ウ)	(知・技)表現する音や音楽に気付いている。 (思・判・表)音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりに表している。 (主学)音や音楽に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的に表現の学習活動に取り組んでいる。  【評価資料】活動の様子で評価する。	【楽しく歌おう・音をならそう】 (1月) ・どれみのうた ・ちゅうりっぷ (2月) ・おにのぼんつ ・まめまきのうた (3月) ・うれしいひなまつり ・卒業式のうた	・季節や行事の歌を聴いたり、歌ったりする。
		(知及技)聴こえてくる音や音楽に気付くことができる。(小1段階Bア(イ)) (思判表力)音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりの楽しさを見付けようとする ことができる。(小1段階Aア(ア)) (学・人)音や音楽に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的に鑑賞の学習活動に取り組むことができる。(小1段階目標ウ)	(知・技)聴こえてくる音や音楽に気付いている。 (思・判・表)音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりの楽しさを見付けている。 (主学)音や音楽に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的に鑑賞の学習活動に取り組んでいる。  【評価資料】活動の様子で評価する。	【聞こう、見よう】 (1月) ・干支のうた (2月) ・ねこの医者さん (3月) ・はたらくくるま	・身体を揺らしたり、手をたたいたりしながら鑑賞する。 ・好きな音楽を聴いたり、パネルシアターを見たり操作したりして楽しむ。
総時 数	35				

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者
2	小学部2年 II課程	

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等  
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 形や色などに気付き、材料や用具を使おうとするようにする。(小1段階) (思判表力) 表したいことを思い付いたり、作品を見たりできるようにする。(小1段階) (学・人) 進んで表したり見たりする活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付くとともに、形や色などに関わることにより楽しい生活を創造しようとする態度を養う。(小1段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	24	(知及技) 身の回りの自然物などに触れながら、かく・切る・ぬる・はるなどすることができる。(小1段階 Aア(イ)) (思判表力) 材料などから、表したいことを思い付くことができる。(小1段階 Aア(ア)) (学・人) つくりだす喜びを味わい楽しく表現する学習活動に取り組むことができる。(小1段階 目標ウ)	(知・技) 身の回りの自然物などに触れながら、かく・切る・ぬる・貼るなどをしようとしている。 (思・判・表) 材料などから、表したいことを思い付くことができる。 (主学) つくりだす喜びを味わい楽しく表現する学習活動に取り組もうとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	・いろいろべったん(4月) ・砂や土となかよし(4月) ・ちぎってみよう(5月)	・手形や足形をとろう。 ・材料に触れて、形や質感をとらえよう。 ・新聞紙を破ってみよう。
		(知及技) 自然物や人工物など、身近にあるものの形や色などに気付くことができる。(小1段階 共ア(ア)) (思判表力) 身の回りにあるものなどを見ることができる。(小1段階 Bア(ア)) (学・人) つくりだす喜びを味わい楽しく鑑賞する学習活動に取り組むことができる。(小1段階 目標ウ)	(知・技) 自然物や人工物など、身近にあるものの形や色などに気付くことができる。 (思・判・表) 身の回りにあるものなどを見ようとしている。 (主学) つくりだす喜びを味わい楽しく鑑賞する学習活動に取り組もうとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	・みんなのギャラリー(5月、6月)	・自分や友達の作品を見よう。
		(知及技) 自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などについて気付くことができる。(小1段階 共通事項ア(ア)) (思判表力) 形や色などを基に、自分のイメージを持つことができる。(小1段階 共通事項ア(イ)) (学・人) つくりだす喜びを味わい楽しく表現したり鑑賞したりする学習活動に取り組むことができる。(小1段階 目標ウ)	(知・技) 自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などについて気付くことができる。 (思・判・表) 形や色などを基に、自分のイメージを持つことができる。 (主学) つくりだす喜びを味わい楽しく表現したり鑑賞したりする学習活動に取り組もうとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	・お母さんお父さんありがとう(5月、6月) ・並べて並べて(6月) ・積んで積んで(7月)	・お母さんお父さんにプレゼントを作ろう。 ・並べてみよう。 ・積んでみよう。
		(知及技) 身の回りの自然物などに触れながら、かく・切る・ぬる・はるなどすることができる。(小1段階 Aア(イ)) (思判表力) 材料などから、表したいことを思い付くことができる。(小1段階 Aア(ア)) (学・人) つくりだす喜びを味わい楽しく表現する学習活動に取り組むことができる。(小1段階 目標ウ)	(知・技) 身の回りの自然物などに触れながら、かく・切る・ぬる・貼るなどをしようとしている。 (思・判・表) 材料などから、表したいことを思い付くことができる。 (主学) つくりだす喜びを味わい楽しく表現する学習活動に取り組もうとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	・読書感想画を描こう(9月) ・貼ってみよう(9月) ・粘土となかよし(10月)	・本を読んで、好きな場面の絵に描こう。 ・のりやボンドを使って貼ってみよう。 ・手の感覚を働かせながら作ろう。

2 学 期	28	(知及技) 自然物や人工物など、身近にあるものの形や色などに気付くことができる。(小1段階 共通事項ア(ア)) (思判表力) 身の回りにあるものなどを見ることができる。(小1段階 Bア(ア)) (学・人) つくりだす喜びを味わい楽しく鑑賞する学習活動に取り組むことができる。(小1段階 目標ウ)	(知・技) 自然物や人工物など、身近にあるものの形や色などに気付こうとしている。 (思・判・表) 身の回りにあるものなどを見ようとしている。 (主学) つくりだす喜びを味わい楽しく鑑賞する学習活動に取り組もうとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	・みんなのギャラリー(9月、10月)	・自分や友達の作品を見よう。
		(知及技) 自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などについて気付くことができる。(小1段階 共通事項ア(ア)) (思判表力) 形や色などを基に、自分のイメージを持つことができる。(小1段階 共通事項ア(イ)) (学・人) つくりだす喜びを味わい楽しく表現したり鑑賞したりする学習活動に取り組むことができる。(小1段階 目標ウ)	(知・技) 自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などについて気付こうとしている。 (思・判・表) 形や色などを基に、自分のイメージを持つことができる。(小1段階 共通事項ア(イ)) (主学) つくりだす喜びを味わい楽しく表現したり鑑賞したりする学習活動に取り組もうとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	・おばあちゃんおじいちゃんありがとう(9月)  ・いろいろな線(10月、11月)  ・年賀状作り(12月)	・おばあちゃんおじいちゃんにプレゼントを作ろう。  ・長さや形の違う線をかこう。  ・自分でレイアウトを考えて年賀状を作ろう。
3 学 期	18	(知及技) 身の回りの自然物などに触れながら、かく・切る・ぬる・はるなどすることができる。(小1段階 Aア(イ)) (思判表力) 材料などから、表したいことを思い付くことができる。(小1段階 Aア(ア)) (学・人) つくりだす喜びを味わい楽しく表現する学習活動に取り組むことができる。(小1段階 目標ウ)	(知・技) 身の回りの自然物などに触れながら、かく・切る・ぬる・貼るなどをしようとしている。 (思・判・表) 材料などから、表したいことを思い付こうとしている。 (主学) つくりだす喜びを味わい楽しく表現する学習活動に取り組もうとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	・何になるかな(1月)  ・いろいろもよう(1月)	・いろいろな素材に触れ、握ったり押ししたりして形を楽しもう。  ・手の動きから生まれた形や色を楽しもう。
		(知及技) 自然物や人工物など、身近にあるものの形や色などに気付くことができる。(小1段階 共通事項ア(ア)) (思判表力) 身の回りにあるものなどを見ることができる。(小1段階 Bア(イ)) (学・人) つくりだす喜びを味わい楽しく鑑賞する学習活動に取り組むことができる。(小1段階 目標ウ)	(知・技) 自然物や人工物など、身近にあるものの形や色などに気付こうとしている。 (思・判・表) 身の回りにあるものなどを見ようとしている。 (主学) つくりだす喜びを味わい楽しく鑑賞する学習活動に取り組もうとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	・作品集作り(2月)	・自分の1年間の作品を見て、振り返ろう。
		(知及技) 自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などについて気付くことができる。(小1段階 共通事項ア(ア)) (思判表力) 形や色などを基に、自分のイメージを持つことができる。(小1段階 共通事項ア(ア)) (学・人) つくりだす喜びを味わい楽しく表現したり鑑賞したりする学習活動に取り組むことができる。(小1段階 共通事項ア(ア))	(知・技) 自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などについて気付こうとしている。 (思・判・表) 形や色などを基に、自分のイメージを持つことができる。(小1段階 共通事項ア(ア)) (主学) つくりだす喜びを味わい楽しく表現したり鑑賞したりする学習活動に取り組もうとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	・豆まきをしよう(2月)  ・修了生、卒業生おめでとう(3月)  ・ひなまつり(3月)	・新聞紙で豆を作って鬼退治をしよう。  ・修了生や卒業生にプレゼントを作ろう。  ・お内裏様とお雛様を作ろう。
総 時 数	70				

令和 8年度 小学部 2年 ( II 課程 ) 体育年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者
1	小学部2年II課程	

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等  
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技)教師と一緒に、楽しく体を動かすことができるようにするとともに、健康な生活に必要な事柄ができるようになる。(小1段階) (思判表力)体を動かすことの楽しさや心地よさを表現できるようにするとともに、健康な生活を営むために必要な事柄について教師に伝えることができるようになる。(小1段階) (学・人)簡単な合図や指示に従って、楽しく運動しようとしたり、健康に必要な事柄をしようとしたりする態度を養う。(小1段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	12	(知及技)教師と一緒に、手を動かしたり、歩いたりして楽しく体を動かすことができる。(小1段階Aア) (思判表力)手足を動かしたり、歩いたりして体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。(小1段階Aイ) (学・人)簡単な合図や指示に従って、体づくり運動遊びをすることができる。(小1段階Aウ)	(知・技)教師と一緒に、手を動かしたり、歩いたりして楽しく体を動かそうとしている。 (思・判・表)手足を動かしたり、歩いたりして体を動かすことの楽しさや心地よさを表現しようとしている。 (主学)簡単な合図や指示に従って、体づくり運動遊びをしようとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	体づくり運動遊び(4月) ・歩いてみよう走ってみよう ・動物になろう 【体ほぐし運動】 【多様な動きをつくる運動遊び】	・しゃがんだり立ったり、その場飛びをしたり、転がったりするなどの運動遊びをする。 ・なわやテープの上を歩いたり、踏まないようにまたいで歩いたりするなどの運動遊びをする。 ・長なわで大波・小波を作る。 ・なわを引きながら、力比べをする。
		(知及技)教師の支援を受けながら、楽しく器械・器具を使つての基本的な運動をすることができる。(小1段階Bア) (思判表力)器械・器具を使つての基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。(小1段階Bイ) (学・人)簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、器械・器具を使つての基本的な運動をしようすることができる。(小1段階Bウ)	(知・技)教師の支援を受けながら、楽しく器械・器具を使つての基本的な運動をしようとしている。 (思・判・表)器械・器具を使つての基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現しようとしている。 (主学)簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、器械・器具を使つての基本的な運動をしようとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	器械・器具を使つての運動遊び(5月) 【固定施設を使つた基本的な運動】 【マットを使つた基本的な運動】	・ジャンピングボードやトランポリンを使つた基本的な運動をする。 ・渡り箱や跳び下りなど。 ・跳び箱を使つた基本的な運動をする。 ・跳び箱に両手を着いてまたぎ乗ったり、またいだ姿勢で手を支点に体重を移動させてまたぎ下りたりする。
		(知及技)教師と一緒に、水の特性を生かした簡単な水遊びができる。(小1段階Dア) (思判表力)水の中で体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。(小1段階Dイ) (学・人)簡単な合図や指示に従って、水遊びをすることができる。(小1段階Dウ)	(知・技)教師と一緒に、水の特性を生かした簡単な水遊びをしようとしている。 (思・判・表)水の中で体を動かすことの楽しさや心地よさを表現しようとしている。 (主学)簡単な合図や指示に従って、水遊びをしようとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	水遊び(6・7月) ・水と友達になろう 【水の中での基本的な運動】 【水につかっただけの水かけっこ、まねっこ遊び】 【簡単なきまり】	・水の抵抗を感じながら歩いたり走ったりして遊ぶ。 ・顔や頭を水の中に入れていろいろな遊びをする。 ・様々な動物(アヒル、カニ、カエル、ワニなど)の真似をしながら、腰やひざを伸ばした一直線の姿勢になり手を使って歩いたりする運動をする。 ・水泳場の状態や運動の内容に合わせて、プールサイドを走らないことや順番を守るなど、安全の心得につながるよう指導する。
2 学期	14	(知及技)教師と一緒に、ボールを使つて楽しく体を動かすことができる。(小1段階Eア) (思判表力)ボールを使つて体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。(小1段階Eイ) (学・人)簡単な合図や指示に従って、ボール遊びをしようすることができる。(小1段階Eウ)	(知・技)教師と一緒に、ボールを使つて楽しく体を動かそうとしている。 (思・判・表)ボールを使つて体を動かすことの楽しさや心地よさを表現しようとしている。 (主学)簡単な合図や指示に従って、ボール遊びをしようとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	ボール遊び(9月) ・ボールを転がしてみよう、投げてみよう 【ボールを使つた基本的な運動】	・いろいろなボール(大小、弾む、弾まない等)での簡単な運動をする。 ・つく、転がす、投げる、当てる、捕る、打つ、蹴る、止めるなどの簡単なボール操作をする。 ・いろいろなボールを投げたり、捕ったりする運動をする。 ・ボールを教師や友達に手渡したり投げたりするボール送りゲームをする。
		(知及技)教師と一緒に、音楽の流れている場所で楽しく体を動かすことができる。(小1段階Fア) (思判表力)音楽の流れている場所で体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。(小1段階Fイ) (学・人)簡単な合図や指示に従って、表現遊びをしようすることができる。(小1段階Fウ)	(知・技)教師と一緒に、音楽の流れている場所で楽しく体を動かそうとしている。 (思・判・表)音楽の流れている場所で体を動かすことの楽しさや心地よさを表現しようとしている。 (主学)簡単な合図や指示に従って、表現遊びをしようとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	表現遊び(10・11月) ・ダンス 【音楽に合わせての表現運動】 鳥、昆虫、恐竜、動物園の動物、飛行機、遊園地の乗り物おもちゃ等、特徴が捉えやすい動きを多く含む題材	・身近な動物や車、飛行機などの乗り物等の真似をする。 ・弾む、回る、ねじるなどの動きで自由に踊る。 ・音楽やリズムに合わせて歩く、走る、弾む、回る、ねじるなどの運動をする。
3 学期	9	(知及技)教師と一緒に走ったり、跳んだりして楽しく体を動かすことができる。(小1段階Cア) (思判表力)走ったり、跳んだりして体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。(小1段階Cイ) (学・人)簡単な合図や指示に従って、走・跳の運動遊びをすることができる。(小1段階Cウ)	(知・技)教師と一緒に走ったり、跳んだりして楽しく体を動かそうとしている。 (思・判・表)走ったり、跳んだりして体を動かすことの楽しさや心地よさを表現しようとしている。 (主学)簡単な合図や指示に従って、走・跳の運動遊びをしようとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	走・跳の運動遊び(1月) ・かけっこ 【走・跳の基本的な運動】 【走る運動】	・スタートやフィニッシュ、走るレーンなどを設定する。 ・直線上を歩いたり、1列に並んで歩いたりする。 ・30m程度のかけっこやトラックなど緩やかなカーブを蛇行して走ったり、教師の手拍子や言葉掛けに合わせて一定の速度で走ったりする運動を行う。 ・折り返しのリレーなどで、教師や友達と手のひらを向けてタッチするなどの運動をする。
		(知及技)教師の支援を受けながら、健康な生活に必要な事柄をすることができる。(小1段階Gア) (思判表力)健康な生活に必要な事柄に慣れ、感じたことを他者に伝えることができる。(小1段階Gイ) (学・人)健康な生活を送ることの大切さを知ることができる。(小1段階Gウ)	(知・技)教師の支援を受けながら、健康な生活に必要な事柄をしようとしている。 (思・判・表)健康な生活に必要な事柄に慣れ、感じたことを他者に伝えようとしている。 (主学)健康な生活を送ることの大切さを知ろうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	保健(1～3月) ・手洗い、うがい 【健康に必要な事柄】 【健康な生活に必要な事柄に気付き教師に伝える】	・簡単な言葉掛けや日課の流れに応じて、手洗いやうがい、歯磨きなどを自ら行えるようにする。 ・自らの体調について意識し、体調の悪いときやけがをして痛みを感じていることを教師等に知らせる。 ・朝の会で体調を言葉や絵カード、サインなどを利用して発表したり、教師等に痛い部位を伝えたりする。

総時 数	35	
---------	----	--

令和8年度 小学部2年（ II課程 ）道徳 年間指導計画

単位数 / 配当時 数	児童生徒	担当者
1	小学部2年II課程	

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等  
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		・よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解に基に、自己をみつめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲を育てる。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	12	・よいことと悪いことの区別をし、よいと思うことを進んで行おうとすることができる。	・よいことと悪いことの区別をし、よいと思うことを進んで行おうとしている。 【評価資料】活動の様子、学校生活の様子の観察で評価する。	・善悪の判断、自立、自由と責任（4～7月）	・教師の話や聞き、良い悪いの区別ができるようにする。日常生活にある「良い行動」を、教師と一緒に学ぶ。
		・自分のやるべき勉強や仕事をしっかりと行おうとすることができる。	・自分のやるべき勉強や仕事をしっかりと行おうとしている。 【評価資料】活動の様子、学校生活の様子の観察で評価する。	・希望と勇気、努力と強い意志（4～7月）	・日常生活にある役割や仕事にどのようなものがあるか学ぶ。
		・生きることのすばらしさを知り、生命を大切にすることができる。	・生きることのすばらしさを知り、生命を大切にしようとしている。 【評価資料】活動の様子、学校生活の様子の観察で評価する。	・生命の尊さ（4～7月）	・「生きている証」に気づき、自分の生誕を心待ちにしていた家族の思いを知り、生命の大切さ、自分の生命そのもののかけがえのなさを学ぶ。 ・植物を育てる中で、育てる事の難しさや生命の尊さを学ぶ。
2 学期	14	・気持ちの良い挨拶、言葉遣い、動作などに心掛けて、明るく接しようことができる。	・気持ちの良い挨拶、言葉遣い、動作などに心掛けて、明るく接しようとしている。 【評価資料】活動の様子、学校生活の様子の観察で評価する。	・礼儀（9～12月）	・気持ちの良い挨拶や言葉遣い、話の聞き方、食事の所作など具体的なふるまい方を学ぶ。
		・友達と仲良くし、助け合おうとすることができる。	・友達と仲良くし、助け合おうとしている。 【評価資料】活動の様子、学校生活の様子の観察で評価する。	・友情、信頼（9～12月）	・自分の良さや、友達の良さに気づき、一緒に仲良く活動する事の良さや、楽しさを学ぶ。
		・約束やきまりを守り、みんなが使う物を大切にすることができる。	・約束やきまりを守り、みんなが使う物を大切にしようとしている。 【評価資料】活動の様子、学校生活の様子の観察で評価する。	・規則の尊重（9～12月）	・身の回りの公共物や公共の場所の使い方、過ごし方について学ぶ。 ・身近な約束や決まりについて学ぶ。
3 学期	9	・自分の好き嫌いとらわれないで接しようすることができる。	・自分の好き嫌いとらわれないで接しようとしている。 【評価資料】活動の様子、学校生活の様子の観察で評価する。	・公正、公平、社会正義（1～3月）	・日常生活にある公正、公平な態度に根ざした具体的な言動を取り上げて、公正、公平に接する良さを学ぶ。
		・働くことのよさを知り、みんなのために働くことができる。	・働くことのよさを知り、みんなのために働くこととしている。 【評価資料】活動の様子、学校生活の様子の観察で評価する。	・勤労、公共の精神（1～3月）	・皆のためにできる行動を知り、行うことのやりがいや役にたつことの嬉しさを学ぶ。
		・身近にいる人に温かい心で接し、親切にしようすることができる。	・身近にいる人に温かい心で接し、親切にしようとしている。 【評価資料】活動の様子、学校生活の様子の観察で評価する。	・親切、思いやり（1～3月）	・身近にいる人に気づき、優しい言葉や態度を学ぶ。 ・自分と相手の気持ちの違いについて気づくことができるようにする。
総時数	35				

令和 8年度 小学部2年（Ⅱ課程）特別活動 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者
1	小学部2年（Ⅱ課程）	

目標：（知及技）知識及び技能（思判表力）思考力、判断力、表現力等（学・人）学びに向かう力・人間性等  
 評価：（知・技）知識・技能（思・判・表）思考・判断・表現（主学）主体的に学習に取り組む態度

年間目標		（知及技）多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や活動を行う上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身に付けるようにする。 （思判表力）集団や自己の生活、人間関係の課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができるようにする。 （学・人）自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、集団や社会における生活及び人間関係をよりよく形成するとともに、自己の生き方についての考えを深め、自己実現を図ろうとする態度を養う。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	12	（知及技）基本的な生活習慣や節度ある生活の大切さを理解することができる。 （思判表力）自己の生活を振り返って課題に気づき、学級での話し合いを通して解決に向けて行動することができる。 （学・人）自己の目標に向かって主体的に取り組み、基本的な生活習慣を身につけ、進んで楽しく豊かな学級、学校生活をつくらうとする態度を養うことができる。	（知・技）基本的な生活習慣や節度ある生活の大切さを理解しようとしている。 （思・判・表）自己の生活を振り返って課題に気づき、学級での話し合いを通して解決に向けて行動しようとしている。 （主学）自己の目標に向かって主体的に取り組み、基本的な生活習慣を身につけて、進んで楽しく豊かな学級、学校生活をつくらうとする態度を養おうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	【学級や学校における生活作りへの参画】（4～6月）	学級や学校生活をより良くするための課題を見だし、解決するために友達や教師と話し合い、協同して実践すること。 ・規則正しい生活に関すること。 ・身近な人に挨拶すること。 ・身の回りを整理整頓することなど。
		（知及技）学習することの楽しさに気づき、学習の見通しや振り返りの大切さを理解し、学校図書館などを日々の学習に効果的に活用することができる。 （思判表力）自分にあった効果的な学習の方法や学ぶことが将来の自己実現にどうつながっていくかについて考えたりして、主体的に学習することができる。 （学・人）生涯にわたって主体的に学び続けようとする態度を養うことができる。	（知・技）学習することの楽しさに気づき、学習の見通しや振り返りの大切さを理解し、学校図書館などを日々の学習に効果的に活用しようとしている。 （思・判・表）自分にあった効果的な学習の方法や学ぶことが将来の自己実現にどうつながっていくかについて考えたりして、主体的に学習しようとしている。 （主学）生涯にわたって主体的に学び続けようとする態度を養おうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	【一人一人のキャリア形成と自己実現】（4月）	キャリアパスポートを活用し、現在及び将来にわたってより良く生きるために自分に合った目標を立て、自己の良さを生かし、目標の達成を目指しながら主体的に活動すること。 （生涯にわたって主体的に学び続けようとする態度の育成）
		（知及技）学級や学校において互いの良さをを見つけ、互いを尊重し合い、仲良くするなどして生活することのよさや大切さを理解することができる。 （思判表力）それぞれの個性を尊重し合う人間関係を形成することができる。 （学・人）友達と関わる過程を通して自己理解を深め、互いに協力し合って合ったかな人間関係を形成しようとする態度を養う。	（知・技）学級や学校において互いの良さをを見つけ、互いを尊重し合い、仲良くするなどして生活することのよさや大切さを理解しようとしている。 （思・判・表）それぞれの個性を尊重し合う人間関係を形成しようとしている。 （主学）友達と関わる過程を通して自己理解を深め、互いに協力し合って温かな人間関係を形成しようとする態度を養おうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	【学級や学校における生活作りへの参画】（4月）	友達や教師と話し合い、自己の課題等に気づき、その改善に向けて取り組むこと。 ・学期や学年のめあてや目標を立てることなど。
		（知及技）児童会や役員活動について知るとともに、その活動のために必要なことが分かったり、行動の仕方を身に付けたりすることができる。 （思判表力）学校生活の充実と向上を図るための課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定をしたり、人間関係をよりよく形成したりすることができる。 （学・人）集団活動を通して身に付けたことを生かして、他者と協働し、よりよい学校生活をつくらうとする態度を養うことができる。	（知・技）児童会や役員活動について知るとともに、その活動のために必要なことが分かったり、行動の仕方を身に付けようとしている。 （思・判・表）学校生活の充実と向上を図るための課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定をしたり、人間関係をよりよく形成したりしようとしている。 （主学）集団活動を通して身に付けたことを生かして、他者と協働し、よりよい学校生活をつくらうとする態度を養おうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	【児童会活動】（4～6月） ○児童会活動の運営 ○児童会活動の運営 ○異年齢集団による交流 ○学校行事への協力	○児童会活動の運営 ・異年齢の児童と協力して児童会活動に取組む。（役割分担） ○異年齢集団による交流 ・学年や学級が異なる児童と共に楽しく触れ合い、交流を行う。 ○学校行事への協力 ・学校行事の計画の一部を担当したり、運営に協力したりする。
		（知及技）各学校行事について知るとともに、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けることができる。 （思判表力）学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組むことができる。 （学・人）学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくらうとする態度を養うことができる。	（知・技）各学校行事について知るとともに、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けようとしている。 （思・判・表）学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組もうとしている。 （主学）学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくらうとする態度を養おうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	【学校行事】（4～7月） ○儀式的行事 ○儀式的行事 ○健康安全の行事 ○遠足的行事	○儀式的行事 ・始業式や終業式などに参加し、厳粛で清新な気分を味わう。 ○健康安全の行事 ・身体測定（身長、体重の計測）や各種の検診等を通して、健康の保持増進を意識する。 ・避難訓練を通して安全な行動や規律ある集団行動を体得する。 ○遠足的行事 ・校外学習など平素と異なる活動を通して、公衆道徳などの体験を積む。
		（知及技）学習することの楽しさに気づき、学習の見通しや振り返りの大切さを理解し、学校図書館などを日々の学習に効果的に活用することができる。 （思判表力）自分にあった効果的な学習の方法や学ぶことが将来の自己実現にどうつながっていくかについて考えたりして、主体的に学習することができる。 （学・人）生涯にわたって主体的に学び続けようとする態度を養うことができる。	（知・技）学習することの楽しさに気づき、学習の見通しや振り返りの大切さを理解し、学校図書館などを日々の学習に効果的に活用しようとしている。 （思・判・表）自分にあった効果的な学習の方法や学ぶことが将来の自己実現にどうつながっていくかについて考えたりして、主体的に学習しようとしている。 （主学）生涯にわたって主体的に学び続けようとする態度を養おうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	【一人一人のキャリア形成と自己実現】（9月）	キャリアパスポートを活用し、現在及び将来にわたってより良く生きるために自分に合った目標を立て、自己の良さを生かし、目標の達成を目指しながら主体的に活動することなど。 （生涯にわたって主体的に学び続けようとする態度の育成）
		（知及技）望ましい食習慣の形成を図ることの大切さや、食事を通して人間関係をより良くすることの良さや意義などを理解できる。 （思判表力）給食の時間の楽しい食事のあり方や、好き嫌い無く食べることにについてなど、望ましい食習慣を形成するために判断し、行動することができる。 （学・人）主体的に望ましい食習慣や食生活を実現しようとする態度を養うことができる。	（知・技）望ましい食習慣の形成を図ることの大切さや、食事を通して人間関係をより良くすることの良さや意義などを理解しようとしている。 （思・判・表）給食の時間の楽しい食事のあり方や、好き嫌い無く食べることにについてなど、望ましい食習慣を形成するために判断し、行動しようとしている。 （主学）主体的に望ましい食習慣や食生活を実現しようとする態度を養おうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	【日常生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全】（9、10月）	自己の成長及び健康安全といった自己の生活場の課題の改善にむけて取り組むこと。 ・好き嫌い無く食べること。（健康に良い食事） ・マナーに気を付けて楽しく食事をする事。

2 学期	14	<p>(知及技) 児童会や役員の活動について知るとともに、その活動のために必要なことが分かったり、行動の仕方を身に付けたりすることができる。 (思判表力) 学校生活の充実と向上を図るための課題を見いだし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定をしたり、人間関係をよりよく形成したりすることができる。 (学・人) 集団活動を通して身に付けたことを生かして、他者と協働し、よりよい学校生活をつくろうとする態度を養うことができる。</p>	<p>(知・技) 児童会や役員の活動について知るとともに、その活動のために必要なことが分かったり、行動の仕方を身に付けようとしていたりしている。 (思・判・表) 学校生活の充実と向上を図るための課題を見いだし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定をしたり、人間関係をよりよく形成したりしようとしている。 (主学) 集団活動を通して身に付けたことを生かして、他者と協働し、よりよい学校生活をつくろうとする態度を養おうとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。</p>	<p>【児童会活動】(10、11月) ○児童会活動の運営 ○異年齢集団による交流 ○学校行事への協力</p>	<p>○児童会活動の運営 ・異年齢の児童と協力して児童会活動に取り組む。(役割分担) ○異年齢集団による交流 ・学年や学級が異なる児童と共に楽しく触れ合い、交流を行う。 ○学校行事への協力 ・学校行事の計画の一部を担当したり、運営に協力したりする。</p>
		<p>(知及技) 各学校行事について知るとともに、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けることができる。 (思判表力) 学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組むことができる。 (学・人) 学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくろうとする態度を養うことができる。</p>	<p>(知・技) 各学校行事について知るとともに、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けようとしている。 (思・判・表) 学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組もうとしている。 (主学) 学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくろうとする態度を養おうとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。</p>	<p>【学校行事】(9～12月) ○儀式的行事 ○儀式的行事 ○文化的行事 ○健康安全の行事 ○遠足的行事</p>	<p>○儀式的行事 ・始業式や終業式などに参加し、厳粛で清らかな気分を味わいながら、式に参加する。 ○文化的行事 ・観劇を通して文化や芸術に親しむ。 ○健康安全の行事 ・身体測定(身長、体重の計測)を通して健康の保持増進を意識する。 ・避難訓練を通して安全な行動や規律ある集団行動を体得する。 ○遠足的行事 ・遠足など平素と異なる活動を通して、公衆道徳などの体験を積む。</p>
3 学期	9	<p>(知及技) 学習することの楽しさに気づき、学習の見通しや振り返りの大切さを理解し、学校図書館などを日々の学習に効果的に活用することができる。 (思判表力) 自分にあった効果的な学習の方法や学ぶことが将来の自己実現にどうつながっていくかについて考えたりして、主体的に学習することができる。 (学・人) 生涯にわたって主体的に学び続けようとする態度を養うことができる。</p>	<p>(知・技) 学習することの楽しさに気づき、学習の見通しや振り返りの大切さを理解し、学校図書館などを日々の学習に効果的に活用しようとしている。 (思・判・表) 自分にあった効果的な学習の方法や学ぶことが将来の自己実現にどうつながっていくかについて考えたりして、主体的に学習しようとしている。 (主学) 生涯にわたって主体的に学び続けようとする態度を養おうとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。</p>	<p>【一人一人のキャリア形成と自己表現】(1月)</p>	<p>キャリアパスポートを活用し、現在及び将来にわたってより良く生きるために自分に合った目標を立て、自己の良さを生かし、目標の達成を目指しながら主体的に活動することなど。 (生涯にわたって主体的に学び続けようとする態度の育成)</p>
		<p>(知及技) 現在及び生涯にわたっての心身の健康を保持増進するには自己管理が大切であることや、日常及び災害時の安全確保には正しい知識が大切であることを理解することができる。 (思判表力) 健康安全を意識した行動の仕方を身に付け、情報を集め状況に応じてより良く判断を行い行動することができる。 (学・人) 主体的に心身の健康を保持増進したり安全に行動したりしようとする態度を養うことができる。</p>	<p>(知・技) 現在及び生涯にわたっての心身の健康を保持増進するには自己管理が大切であることや、日常及び災害時の安全確保には正しい知識が大切であることを理解しようとしている。 (思・判・表) 健康安全を意識した行動の仕方を身に付け、情報を集め状況に応じてより良く判断を行い行動しようとしている。 (主学) 主体的に心身の健康を保持増進したり安全に行動したりしようとする態度を養おうとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。</p>	<p>【日常生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全】(1, 2月)</p>	<p>日常生活における健康安全など自己の生活場の課題の改善に向けて取り組むことの意義を理解し、必要な知識や行動の仕方を身につけること。 ・交通安全に関すること。 ・規則正しい生活習慣に関することなど。</p>
		<p>(知及技) 異年齢集団による交流活動の流れに見通しを持ち、楽しく活動に取り組むことができる。 (思判表力) 発表活動や自分の役割を意識して他者と協力しながら活動に取り組むことができる。 (学・人) 異年齢集団における交流活動に主体的に取り組むことができる。</p>	<p>(知・技) 異年齢集団による交流活動の流れに見通しを持ち、楽しく活動に取り組もうとしている。 (思・判・表) 発表活動や自分の役割を意識して他者と協力しながら活動に取り組もうとしている。 (主学) 異年齢集団における交流活動に主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。</p>	<p>【児童会活動】(1～3月) ○児童会活動の運営 ○児童会活動の運営 ○異年齢集団による交流 ○学校行事への協力</p>	<p>○児童会活動の運営 ・異年齢の児童と協力して児童会活動に取り組む(役割分担) ○異年齢集団による交流 ・学年や学級が異なる児童と共に楽しく触れ合い、交流を行う。 ○学校行事への協力 ・学校行事の計画の一部を担当したり、運営に協力したりする。</p>
<p>(知及技) 各学校行事について知るとともに、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けることができる。 (思判表力) 学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組むことができる。 (学・人) 学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくろうとする態度を養うことができる。</p>	<p>(知・技) 各学校行事について知るとともに、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けようとしている。 (思・判・表) 学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組もうとしている。 (主学) 学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくろうとする態度を養おうとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。</p>	<p>【学校行事】(1～3月) ○儀式的行事 ○文化的行事 ○健康安全・体育的行事 ○遠足的行事</p>	<p>○儀式的行事 ・始業式や修了式などに参加し、厳粛で清らかな気分を味わう。 ○文化的行事 ・平素の学習活動の成果を発表する。 ○健康安全・体育的行事 ・身体測定(身長、体重の計測)を通して健康の保持増進を意識する。 ・避難訓練を通して安全な行動や規律ある集団行動を体得する。 ・運動に親しんだり、体力の向上に努めたりする。 ○遠足的行事 ・遠足など平素と異なる活動を通して、公衆道徳などの体験を積む。</p>		
総時数	35				